

## ドリームステーション BiPAP autoSV

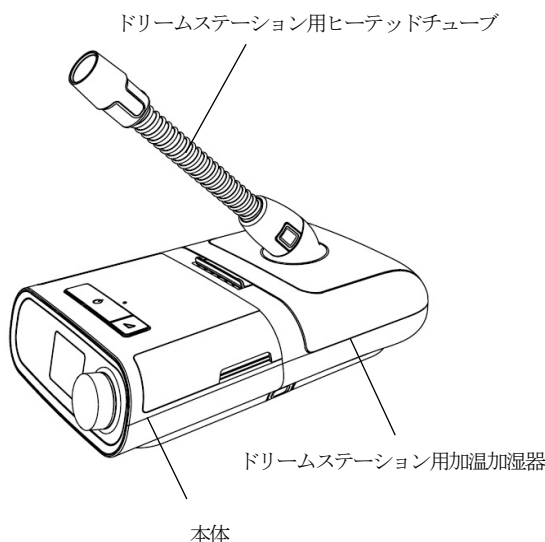
### 【警告】

- ・心不全の兆候または症状がみられる患者に本品を使用し睡眠時無呼吸治療を目的とした ASV 治療を行う際には注意する（その他の注意の項参照）。

### 【形状・構造及び原理等】

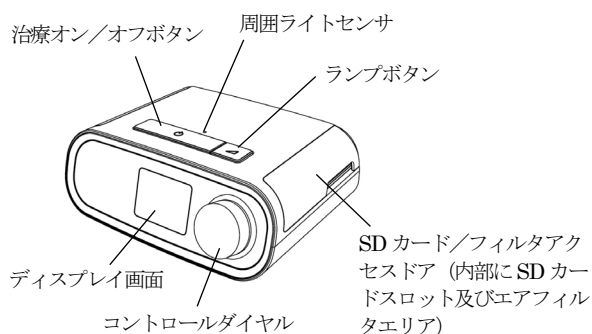
#### 1. 構成

<接続全体図（本体、ドリームステーション用加温加湿器及びドリームステーション用ヒートドチューブを組み合わせた場合）>

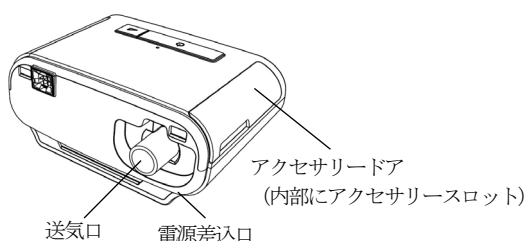


・本体

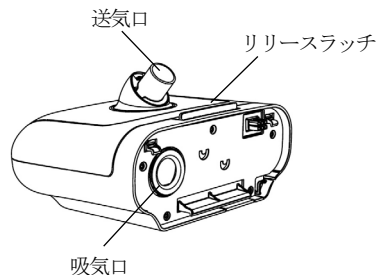
<前面>



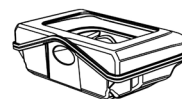
<背面>



・ドリームステーション用加温加湿器



・ドリームステーション用水タンク



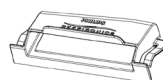
・ドリームステーション用スタンダードチューブ



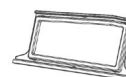
・ドリームステーション用ヒートドチューブ



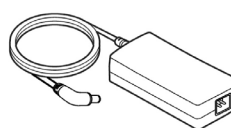
・ドリームステーション用花粉フィルタ



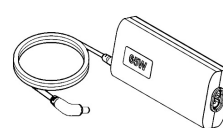
・ドリームステーション用ディスク極微細フィルタ（再使用禁止）



・AC アダプタ 80 ワット



・AC アダプタ 65 ワット

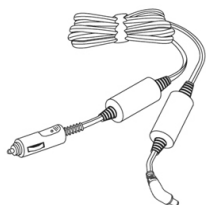


取扱説明書を必ずご参照ください

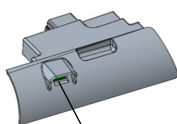
・AC コード



・ドリームステーション用DC 接続コード



・ドリームステーション用セルラーモデム



オキシメトリー接続端子

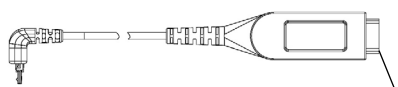
・ドリームステーション用リンクモジュール

シリアルケーブル接続端子



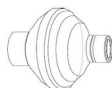
オキシメトリー接続端子

・オキシメトリーモジュール xpod (Nonin)



オキシメトリーセンサ接続端子

・バクテリアフィルタ (再使用禁止)



以下の既承認品又は既認証品を組み入れることが可能である。

| 一般的<br>名称           | 販売名                                    | 構成品名 | 承認番号／<br>認証番号        | 製造販売業者                           |
|---------------------|--|------|----------------------|----------------------------------|
| 呼吸回路<br>除菌用フ<br>ィルタ | HUDSON<br>RCI アクアブ<br>ラス バクテ<br>リアフィルタ | —    | 226AIBZX<br>00040000 | テレフレック<br>スメディカル<br>ジャパン株式<br>会社 |

|              |               |               |                      |                         |
|--------------|---------------|---------------|----------------------|-------------------------|
| 気道粘液<br>除去装置 | カフアシスト<br>E70 | バクテリア<br>フィルタ | 22500BZX<br>00492000 | 株式会社フィ<br>リップス・ジ<br>ャパン |
|--------------|---------------|---------------|----------------------|-------------------------|

・SD カード (本品専用)



・人工呼吸器フィルタ (再使用禁止)

以下の既認証品又は既届出品を組み入れる。

| 一般的<br>名称         | 販売名                                    | 構成品名           | 認証番号／<br>届出番号        | 製造販売業者                               |
|-------------------|--|----------------|----------------------|--------------------------------------|
| 呼吸回路<br>セット       | Vincent ディ<br>スボザブル<br>呼吸回路            | フィルタ           | 301AMBZX<br>00001000 | 株式会社<br>Inspired<br>Medical<br>Japan |
| 呼吸回路<br>セット       | ブリージング<br>システム                         | フィルタ<br>BSF103 | 223AFBZX<br>00112000 | アイ・エム・<br>アイ株式会社                     |
| 人工呼吸<br>器フィル<br>タ | インターサー<br>ジカルフィル<br>タ                  | —              | 27B1X001<br>16000245 | 日本メディカ<br>ルネクスト株<br>式会社              |
| 人工呼吸<br>器フィル<br>タ | tkb<br>Pneu-Moist<br>フィルタ (フ<br>ローガード) | —              | 13B1X000<br>74000051 | 株式会社 TKB                             |

## 2. 作動原理

本品に電力が供給されるとブロワが作動し、エアフィルタを通して室内空気が取り込まれ、呼吸回路を通じて患者に送気される。送気時の空気圧・流量は、本体内蔵のセンサにより計測され、設定されたモード・機能に応じた空気圧・流量となるよう、ブロワが制御される。

### 【使用目的又は効果】

本品は、体重30kgを超える睡眠時無呼吸および呼吸不全を有する成人患者の治療に対し、非侵襲的換気補助を行うために使用する。本品は在宅または院内で使用する。

＜使用目的又は効果に関連する使用上の注意＞

本品を生命維持に使用しない。

### 【使用方法等】

#### 1. 準備

##### (1) エアフィルタの取り付け

エアフィルタエリアにエアフィルタ (ドリームステーション用花粉フィルタあるいはドリームステーション用ディスボ極微細フィルタ) を取り付ける。

##### (2) SD カード挿入

本体の側面の SD カードスロットに SD カードを挿入する。  
(本体の設定変更を行う場合は、本体のディスプレイ画面にて「変更が受け付けられました」の表示を確認する。なお、SD カードへの処方作成については、医師が、本欄の3. 使

用終了の (3) に例示する医療機器プログラムを用いて、設定した処方を SD カードに書き込むことで実施される)

(3) 本体の設定変更を行う場合

設定変更は以下の 2 通りの方法で行う。または、処方圧の調整のみの場合は、本欄の「4. 処方圧の調整を行う場合」に記載した方法で行うこともできる。

処方変更後は、本体のディスプレイ画面にて「変更が受け付けられました」の表示を確認する。

- 1) SD カードによる変更
 

医師が、本欄の「3. 使用終了」の (3) に例示される医療機器プログラムを用いて、設定した処方を SD カードに書き込むことで実施される。
- 2) ネットワーク網による変更
 

医師が、本欄の「3. 使用終了」の (3) に例示される医療機器プログラムのうち「ケア オーケストレーター」を用いて、設定した処方をネットワーク網を介して遠隔的に変更することで実施される。
- (4) 加温加湿器を使用する場合
  - 1) ドリームステーション用加温加湿器の前面と本体の背面を接続する。
  - 2) ドリームステーション用加温加湿器のリリースラッチをスライドさせ、ドリームステーション用水タンクを取り外し、加湿用の水を溜めた後、取り付ける。
- (5) パルスオキシメータを使用する場合
  - 1) 本体のアクセサリースロットに、ドリームステーション用セルラーモデム又はドリームステーション用リンクモジュールを挿入する。
  - 2) ドリームステーション用セルラーモデム又はドリームステーション用リンクモジュールのオキシメトリ接続端子にオキシメトリモジュール xpod (Nonin) を接続する。
  - 3) オキシメトリモジュール xpod (Nonin) のオキシメトリセンサ接続端子に、組み合わせて使用可能なオキシメトリセンサを接続する。

本品と組み合わせて使用可能なオキシメトリセンサを以下に例示する。

| 構成品                 |                   |   | 届出番号             |
|---------------------|-------------------|---|------------------|
| 一般的名称               | 販売名               | 構成品名  |                  |
| 再使用可能なパルスオキシメータプローブ | 指センサー             | SpO2 フレックスセンサー (成人用 Nonin)、ディスポフレックスラップ (成人用) | 13B1X00221000080 |
| 再使用可能なパルスオキシメータプローブ | SpO2 フィンガーソフトセンサ  | フィンガーソフトセンサ (S、M、L) (Nonin)                   | 13B1X00221000111 |
| 再使用可能なパルスオキシメータプローブ | SpO2 フィンガークリップセンサ | SpO2 フィンガークリップセンサ (成人用 Nonin)                 | 13B1X00221000112 |

- (6) 呼吸回路の接続
- ドリームステーション用スタンダードチューブ又はドリームステーション用ヒートッドチューブあるいは組み合わせて使用可能な呼吸回路を本体又はドリームステーション用加温加湿器の送気口に接続する。バクテリアフィルタ又は人工呼吸器フィ

ルタを使用する場合は、本体又はドリームステーション用加温加湿器の送気口にバクテリアフィルタ又は人工呼吸器フィルタを接続した後、それらの呼吸回路 (ヒートッドチューブ及びドリームステーション用ヒートッドチューブを除く) を接続する。

本品と組み合わせて使用可能な呼吸回路を以下に例示する。

| 構成品             |                                 |                   | 承認番号又は認証番号       |
|-----------------|---------------------------------|-------------------|------------------|
| 一般的名称           | 販売名                             | 構成品名              |                  |
| 二相式気道陽圧ユニット     | BiPAP A40 シリーズ                  | パフオーマン スチューブ 22mm | 22600BZX00347000 |
| 再使用可能な人工呼吸器呼吸回路 | パフオーマン スチューブ                    | パフオーマン スチューブ 15mm | 224ADBZI00038000 |
| 持続的自動気道陽圧ユニット   | REMstar Auto System One 60 シリーズ | ヒートッドチューブ         | 22500BZX00268000 |

- (7) 本品の設置
- 低位置で安定した水平な場所に設置する。
- (8) 電源の接続
- 1) AC 電源を使用する場合は、AC アダプタ 80 ワットと AC コードを接続し、AC アダプタ 80 ワットのコードを本体の電源差込口に差し込み、AC コードをコンセントに差し込む。
  - 2) AC 電源が使用できない場合には DC 電源を使用する。本体の電源差込口にドリームステーション用 DC 接続コードを接続し、自動車等に装備されている標準シガレットライターのスケットあるいは当社製バッテリーパックのスケットに差し込むことで、DC 電源を使用し本体を作動させる。
- (9) 患者インターフェイスの接続
- 本品に接続した呼吸回路の他端にマスクを接続した後、マスクを患者に装着する。
2. 使用開始
- (1) 本体のコントロールダイヤルを回転させて、ディスプレイ画面に表示される項目から希望のモード及び機能を選択する。
  - (2) ドリームステーション用加温加湿器を使用する場合は、コントロールダイヤルを回転させて加温又は加湿段階を選択する。
  - (3) 選択後、治療オン/オフボタンを押下すると、設定に応じた送気が開始される。
  - (4) 装置情報や患者の使用情報は、SD カードに記録される。

## \*\* 3. 使用終了

- (1) 送気中に再度治療オン/オフボタンを押下すると送気が停止する。
- (2) 患者からインターフェイスを外す。
- (3) SD カード内の治療情報は、カードリーダー等を介しパーソナルコンピュータにインストールされた医療機器プログラムに転送する。または、パーソナルコンピュータにインストールされたデータカードリーダーあるいはデータカードユーティリティを経由してクラウド環境の医療機器プログラムに転送する。もしくは、本体のアクセサリースロットに挿入したドリームステーション用セルラーモデムを介して携帯電話回線を經由し、クラウド環境の医療機器プログラムにデータ転送する。本品に内蔵のブルートゥース機能を用いて、表示ソフ

トウェアがインストールされたモバイル機器に患者の使用情報を転送し、モバイル機器の携帯電話回線を経由してクラウド環境の医療機器プログラムにデータ転送することもできる。クラウド環境の医療機器プログラムへのモデムを介したデータ転送は定期的に自動で行われるが、手動で転送する場合は、ディスプレイ画面の機器情報メニューよりデータ転送を選択してクラウド環境の医療機器プログラムへ転送する。

本品と組み合わせて使用可能な医療機器プログラムを以下に例示する。(なお、以下に例示する医療機器プログラムのうち、販売名「アンコールプロ 2」および販売名「ケア オーケストレーター エッセンス」はパーソナルコンピュータにインストールされ、販売名「アンコールエニウェア」および販売名「ケア オーケストレーター」はクラウド環境にインストールされる)

| ** 一般的名称      | 販売名                | 承認番号又は認証番号       |
|---------------|--------------------|------------------|
| 呼吸装置治療支援プログラム | アンコールエニウェア         | 22800BZX00020000 |
| 呼吸装置治療支援プログラム | アンコールプロ 2          | 22800BZX00006000 |
| 呼吸装置治療支援プログラム | ケア オーケストレーター       | 22900BZX00282000 |
| 呼吸装置治療支援プログラム | ケア オーケストレーター エッセンス | 30300BZX00349000 |

#### 4. 処方圧の調整を行う場合

院内で医師が検査により処方圧の調整を行う場合は、本体に接続したドリームステーション用リンクモジュールにシリアルケーブルを接続し、他端に組み合わせて使用可能な睡眠評価装置を接続する。あるいは、本品のBluetooth機能を用いて、組み合わせて使用可能な睡眠評価装置とペアリング接続を行う。医師は、睡眠評価装置の一部であるパーソナルコンピュータのソフトウェア上で処方圧を調整し、SD カードに処方データを書き込む。

本品と組み合わせて使用可能な睡眠評価装置を以下に例示する。(なお、以下に例示する睡眠評価装置のうち、販売名「アリス NightOne」については、本品のBluetooth機能を用いてペアリング接続を行う)

| 一般的名称  | 販売名          | 承認番号又は認証番号       |
|--------|--------------|------------------|
| 睡眠評価装置 | アリス PDx      | 22100BZX01027000 |
| 睡眠評価装置 | アリス 6        | 301AFBZX00023000 |
| 睡眠評価装置 | アリス NightOne | 228AABZX00030000 |

#### <使用方法等に関連する使用上の注意>

- 呼吸回路を引っ張ったり、変形させたり、負荷を加えない。  
[呼吸回路の破損やリークを起こす原因となる]

(加温加湿器使用の場合)

- 安全のため、ドリームステーション用加温加湿器は、必ずマ

スの呼吸回路接続部より下に設置する。また、適正な作動のため、必ず水平に置く。

- ドリームステーション用水タンクに入れる水は、水タンク内でミネラル成分が生成されないようにするため、可能な限り室温の蒸留水又は精製水を使用する。水に化学物質又は添加物を入れない。[気道の炎症又は水タンクへの損傷が起こる可能性がある]
- 水タンクを取り外す前には、加温加湿器の設定をオフ、ドリームステーション シリーズ本体の電源をオフにして約 15 分間加温加湿器のヒータープレートと水を冷ます。[ヒータープレート、熱湯、または水タンクの金属部に触れると火傷をする可能性がある]
- 水タンクに残った水は毎日捨て、洗浄する。[カビや細菌が繁殖する可能性がある]

(酸素添加の場合)

- 本品をオンにしてから、酸素の供給をオンにする。停止するときには、酸素の供給をオフにしてから、本品をオフにする。この順序を守ることにより、本品内に酸素が蓄積することを防ぐことができる。[本品内に酸素が蓄積すると、火災の危険がある]

(ドリームステーション用セルラーモデム使用の場合)

- 電源を入れた後、ドリームステーション用セルラーモデムが通信を行うまで 30 秒ほどかかることがある。
- ドリームステーション用セルラーモデムを航空機内で使用しない。

#### 【使用上の注意】

<使用注意 (次の患者には慎重に適用すること) >

- 気道を維持できない又は十分に分泌物を取り除けない場合 [患者が十分なガス交換のために上気道筋をコントロールができない場合、非侵襲的機械換気の使用は避ける。上気道筋の機能が不足し、うまく咳ができない患者には、人工気道の適用を検討する<sup>1)</sup>]
- 胃内容物の誤嚥を懸念される場合、鼻血等による血液の誤嚥を懸念される場合 [フェイスマスクによる陽圧の使用は危険であり、胃内容物/鼻血の誤嚥の原因となる]
- 急性副鼻腔炎あるいは中耳炎 [副鼻腔炎や中耳炎は耳管の働きを妨げることがある。耳内で CPAP 圧が増大することで、痛みを引き起こしたり、鼓膜を破る可能性が懸念される]
- 低血圧 [高い圧により肺の血流を妨げ、心臓へ送る血液が制限されることにより、低血圧の患者の血圧をさらに引き下げる可能性がある]
- 本品は保証された換気量を送達するものではない。所定の換気量が必要とする患者にはプレッシャーサポート換気を控える。[本品は生命維持装置ではない]

#### <重要な基本的注意>

- 複数患者で使用する場合、感染をふせぐため、本品と呼吸回路の間にバクテリアフィルタを直列に装着する。
- 室内温度が 35℃以上の場合には本品を使用しない。[室温が 35℃以上で使用するとエアフローの温度は 43℃を超える可能性があり、患者の気道に刺激を与えることがある]
- 本品が高温または低温にさらされていた場合は、室温 (作動温度) になじませる。[結露によって本品が破損する可能性がある]
- 直射日光下または暖房器具の近くで使用しない。[本品からのエ

アフロー温度が上昇する危険性がある]

- ・ペースメーカー等植え込み型医療機器の装着部位から 15cm 程度以上離す。[本品が搭載するBluetooth機能は携帯電話と同等の取扱注意が必要]
- ・携帯電話端末等（スマートフォン、タブレット端末等を含む）を 0.3m 程度以内に近づけた場合、電波干渉を受け不具合が発生する可能性があるため、動作状況を注意深く確認すること。また、使用患者やその家族に対しては日常の観察を指導すること。[本製品は IEC60601-1-2:2014 への適合を確認している]
- ・本装置と接続することを指定していない製品を接続する必要がある場合は、患者に接続する前に、全てを接続した状態で回路外れがあった際の警報が発生することを必ず確認すること。
- ・本装置の使用状況に応じて経皮的動脈血酸素飽和度（SpO<sub>2</sub>）又は呼吸終末二酸化炭素分圧（濃度）（EtCO<sub>2</sub>）を警報機能付き生体情報モニターで連続的にモニタリングすること。
- ・既承認品、既認証品、既届出品のパッケージフィルタ又は人工呼吸器フィルタを使用する場合は、当該製品の添付文書を確認すること。

(加温加湿器使用の場合)

- ・人工鼻を使用しない。[人工鼻のフィルタは、加温加湿器との併用により閉塞し、換気が困難となるおそれがある]

(酸素添加の場合)

- ・喫煙中や火気のある所で使用しない。[酸素は可燃性がある]
- ・タバコの煙は、本品内にタールが蓄積して故障する原因につながる可能性がある。

(ドリームステーション用セルラーモデム使用の場合)

- ・ドリームステーション用セルラーモデムは携帯電話と同等の取扱注意が必要。[ペースメーカー等植え込み型医療機器の装着部位から 15cm 程度以上離す]

<妊婦、産婦、授乳婦及び小児への適用>

本品は成人用としての使用を意図しており、小児（体重 30kg 未満）への使用の安全性は確立されていない。

<その他の注意>

一般社団法人 日本循環器学会、一般社団法人 日本心不全学会による「心不全症例における ASV 適正使用に関するステートメント」において、以下の報告がある。

中枢性優位の睡眠時無呼吸を伴う安定状態にある左心室収縮機能低下(LVEF ≤ 45%)に基づく心不全患者に対する ASV 治療は、以下の安全性リスクをもたらす臨床試験結果が報告された。

- ・同等の ASV 治療患者群と ASV 治療を実施しないコントロール患者群と比較し、全死亡リスクが相対的に 28%増加、特に心血管疾患による死亡リスクが 33.5%増加した。
- ・両群において臨床的なベネフィットに有意な差はない。

上記の臨床試験 (SERVE-HF) は ASV 機能を持つ他社製品を被験機器として実施されている<sup>3)</sup>。

## 【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

5 年 [自己認証データによる]

## 【保守・点検に係る事項】

### 1. 使用者による保守点検事項

- ・本体：  
電源から外した後、水と中性洗剤に軽く浸した布で外面を拭き、十分に乾燥させる。
- ・ドリームステーション用加温加湿器：  
加温加湿器基部及び加熱プレートは治療機器から外した後、湿った布で拭き、自然乾燥させる。送気口は湿ったブラシ又は湿った布を開口部に約 7cm 挿入してクリーニングする。

- ・ドリームステーション用水タンク：

在宅または院内で一人の患者に使用する場合：

- ・手洗いは毎日行うことが可能。食器洗浄機を使用する場合は週1回まで可能。
- ・水タンクを食器洗い機（上段のみ）または中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗い、水ですすぎ洗いし、水タンク全体の水分を完全に拭き取り、自然乾燥させる。

在宅で水タンクに水道水を補給する場合：

次の手順でメンテナンスを行う。この作業は月に1回以上の頻度で必要に応じて行う。

- ・水タンクを加温加湿器から取り外し、水を含ませた布で水タンク内部を拭き、ゴミなどを取り除く。
- ・希釈していない 5%酢酸溶液に最低4時間、または水タンクの水垢が取り除かれていることが目視で確認できるまで浸し、十分にすすいでから自然乾燥させる。

院内で複数の患者に使用する場合：

別の患者に使用する前に、以下の手順に従い洗浄する。

- ・酵素系中性洗剤で静かに洗浄し、柔らかい毛のブラシを使用し付着物を丁寧に除去する。すみや隙間は、特に念入りに洗浄する。少なくとも11.4リットル以上の水の中でしっかりとすすぎ洗いをする。水気を完全にふき取った後、自然乾燥させる。
- ・適切に洗浄されていない場合は洗浄を繰り返す。
- ・磨耗や破損が見られる場合は、当社または販売店に連絡して交換する。

- ・ドリームステーション用ヒートドチューブ：

初めて使用する前及び週一回洗浄を行う。本体から外した後、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗浄し、十分にすすいでから、自然乾燥させる。

- ・ドリームステーション用花粉フィルタ：

2 週間に一度洗浄を行い、6 ヶ月に一度新品と交換をする。温かい水道水で洗浄し、水気を取り除いた後、自然乾燥させる。

- ・ドリームステーション用ディスク極微細フィルタ：

洗浄による再使用はできないので、30 日間又は汚れが目立った場合は交換する。

- ・ドリームステーション用セルラーモデム、ドリームステーション用リンクモジュール：

本体から外した後、水と中性洗剤に軽く浸した布で外面を拭き、

十分に乾燥させる。

- ・ オキシメトリモジュール xpod (Nonin) :  
中性洗剤又は10%の漂白剤を湿した布で外面を拭いた後、柔らかい布で拭く、又は自然乾燥させる。
- ・ バクテリアフィルタ :  
フィルタは洗浄せず、塞がったときには交換する。(一人の患者用)
- ・ 既承認品、既認証品、既届出品のバクテリアフィルタ又は人工呼吸器フィルタ :  
当該製品の添付文書に従うこと。

## 2. 業者による保守点検事項

耐用期間内は定期的な点検を必要としない。

### 【主要文献及び文献請求先】

#### 1. 主要文献

- 1) British Thoracic Society Standards of Care Committee,  
Non-invasive ventilation in acute respiratory failure,  
Thorax 2002, 57:192-211
- 2) Sean P. Keenan et al., Clinical practice guidelines for the  
use of noninvasive positive-pressure ventilation and  
noninvasive continuous positive airway pressure in the  
acute care setting, The Canadian Medical Association  
Journal, February 22, 2011;183(3) E195-E214, 294
- 3) Martin R. Cowie et al., Adaptive servo-ventilation for  
central sleep apnea in systolic heart failure, The NEW  
ENGLAND JOURNAL of MEDICINE, September 17,  
2015, 373:1095-1105

#### 2. 文献請求先

株式会社フィリップス・ジャパン

\* お客様コールセンター 電話番号 : 0120-484-159

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 : 株式会社フィリップス・ジャパン

<緊急連絡先>

#### 1. 平日 9:00~17:30

地域支店・営業所

※地域支店・営業所の連絡先は検索サイトより「フィリップス  
スリープ&レスピラトリーケア事業部 事業所一覧」でご検索  
下さい。

#### 2. 平日 17:30 以降~翌 9:00、土・日曜日と祝祭日

機器安全センター 0120-633881

製造業者 : PHILIPS RS NORTH AMERICA LLC

フィリップス アールエス ノース アメリカ エルエ  
ルシー  
アメリカ合衆国